様式3

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

施設名	高松市香南産地形成促進施設（香南アグリーム）

指定管理者	有限会社香南町農業振興公社	施設所管課等	農林水産課
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市香南町岡1270番地13ほか	業務の概要	（1） 農業用施設の利用貸与及び管理・運営 （2） 体験農園・市民農園等体験施設の管理・運営 （3） 加工体験施設の管理・運営 （4） 産直施設の管理・運営 （5） 農畜産物販売・交流施設の管理・運営
施設の概要	（1） 複合経営促進施設 （2） 体験農園・市民農園 （3） 加工体験施設 （4） 香南朝市 （5） 喫茶スペース、体験施設		

	項目名	令和7年度	令和6年度	項目名	令和〇〇年度	令和□□年度
利用状況等	利用者数	71,377 人	72,189 人			
収支状況等	指定管理料	15,245 千円	15,245 千円		千円	千円
	収入実績	51,800 千円	56,154 千円		千円	千円
	支出実績	65,536 千円	71,684 千円		千円	千円

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
1 基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理 ②-1個人情報の保護・情報公開 ②-2環境への配慮	関係法令に基づき、適正な安全管理等、施設の維持管理・運営を行った。 また、個人情報保護マニュアルを整備し、全職員への取扱いの徹底を図っている。 環境に配慮した取組みに努めている。	B
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	農業を体験する拠点施設として、地産地消の促進のため、住民(来場者)が気軽に施設を利用できるよう努めている。また、収穫体験の品目についても、利用者の要望等も参考に栽培している。 施設内では、車いすの配置及びバリアフリー化を図っている。	B
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	年末に、高松市内の幼稚園・保育所に対して、カレンダー・ガイドブックを文書を添えて送付しPRに努めた。 「高松空港エリア農業観光推進協議会」の、「グリーンツーリズム推進事業」を継続実施(旅行会社とのタイアップ)することで、アグリームの広報活動に注力するとともに、地域との連携を図った。	B
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保（経営状況の確認を含む） ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理	時間外労働は極力しないですむよう、適正な人員配置に努めた。 また、経費については税理士・社労士とも協議しながら適切な管理に努めた。 月に2、3回のスタッフミーティング及び朝市スタッフとのミーティングも毎年実施。 全スタッフとの個別面談も行い、意見交換を図ることで事業の伸張への協力依頼。	B
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保 ・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	昨年から引き続き事務所の蛍光灯は半分消し、使わない箇所の電気代の節約に努めた。 雨天時には、外廻りスタッフを休みにするなど、人件費の削減に努めた。 昨年から引き続き、社長の出勤日数を減らし、報酬を削減。(当面継続)	B

総合評価コメント	総合評価
当施設は、地域の農業振興及び交流拠点として重要な役割を果たしており、多様な取組みが行われています。特に、利用者のニーズを反映した体験型イベントの実施は、市民の満足度向上につながるもので、一定の成果が見られる。また、広報活動や地域連携の強化にも継続して取組まれており、地域全体の活性化に貢献している点も評価できる。 運営面については、限られた予算内で効率的な人員配置や費用管理がなされている点は評価できる。一方で、施設の収支改善や更なる利用促進については、今後の課題として引き続き検討が必要であり、こうした課題を克服するためには、新規事業の導入や利用者層の拡大の取組みが期待される。 今後も市民や観光客にとって魅力ある施設として、利用者のニーズを的確に捉えた新しい取組みや利便性の向上、さらには運営体制の強化を積極的に推進されたい。	B